

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/03/14

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.51	-0.24
JPY/THB	0.2591	0.0015
USD/JPY	133.21	-1.82
EUR/THB	37.03	0.04
EUR/USD	1.0731	0.0088
USD/CNH	6.852	-0.088
SGD/THB	25.63	-0.15
AUD/THB	23.01	0.13
USD/INR	82.13	0.08
USD Index	103.60	-0.98

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.043	-0.048
10Y (THB)	2.450	-0.050
5Y (USD)	3.699	-0.266
10Y (USD)	3.573	-0.126

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,916.5	49.3
WTI (Oil)	74.80	-1.88
Copper	8,931.0	64.0

Stock

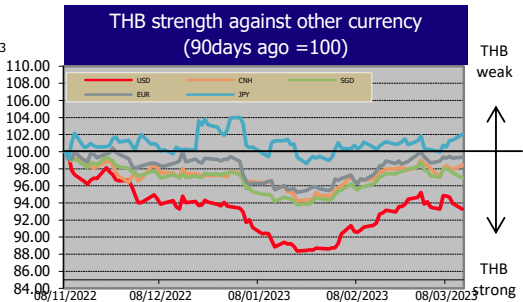
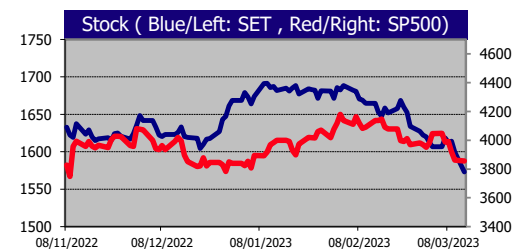
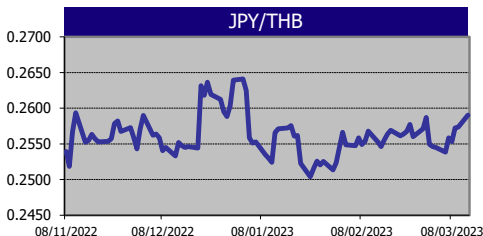
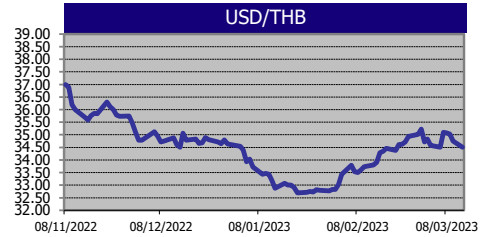
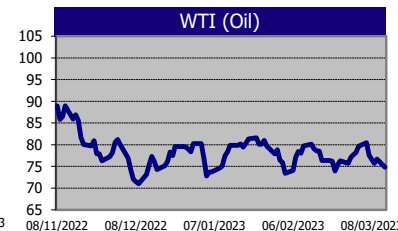
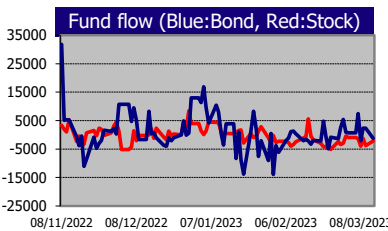
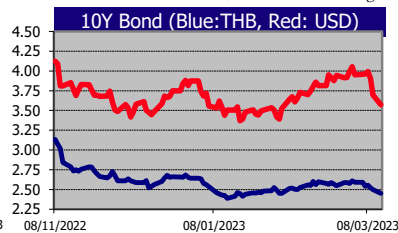
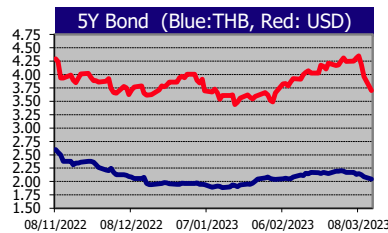
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,573.07	-26.58
NIKKEI (JP)	27,832.96	-311.01
DOW (US)	31,819.14	-90.50
S&P500 (US)	3,855.76	-5.83
SHCOMP (CN)	3,268.70	38.62
DAX(GER)	14,959.47	-468.50

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,193)	1623.7
Bond net flow	(1,198)	-3521.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。34パーツ台後半で取引を開始。米シリコンバレーバンクの経営破綻を受け、米利上げペースの鈍化観測が台頭し、米金利が急低下。ドルがほとんどの通貨に対し下落する中、ドルパーツも下落した。34パーツ台半ば付近まで下落するとドル売りも一服する場面を見せたものの、海外時間に入っても上値の重さは変わらず。NY朝方にバイデン大統領が演説を行い、米銀行システムは安全と訴えるも市場の反応は限定的となった。終盤にかけては米主要株価指数の上昇を横目にドルパーツも上昇する場面を見せるも、翌日に米2月CPIの発表を控える中、値動きも限定的となり、結局34.51レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落。134円台後半で取引を開始。米地銀の破綻を背景に米国金融システムへの不安が高まる中、ドル円は序盤、早々に133円台まで下落すると直後135円付近まで戻す等、不安定な値動きに。海外時間に入ると再度円買いが強まる展開となり、一時132円台前半まで下落。その後は米国の積極的な利上げペースが緩むことに対する期待感から一部銘柄に買いが入り米株価指数が上昇を見せる中、ドル円も下げ止まり、133.21レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

米国金融システムへの不安が高まる中、先週末の海外時間からドルパーツは下落する展開となっている。ただ、米金利の急激な値動きと比べると、足もとドルパーツの値動きは比較的落ち着いたようにも見受けられる。先月初、米1月雇用統計を契機に米国の利上げが織り込まれていった場面では月初32パーツ台後半から月末には35パーツ台前半まで上昇。一方で、今回は今月21-22日に開催されるFOMCにおける市場が織り込む利上げ確率は約75%まで低下し、6月からの利下げが想定されつつある中でも、ドルパーツは34パーツ台半ば付近、先週7日のパウエルFRB議長の議会証言前の水準に戻す程度の下落に留まっている。事象の発生から日にちが経っておらず、今後の影響を見極めたいという思いがあることも想定される。係る状況下、本日は米2月CPIの発表が予定されている。結果次第ではパーツのボラティリティが高まりを見せることも想定される。日中の米銀破綻に係るヘッドラインリスクと併せて十分警戒しておきたい。(末廣)